



日本こども支援協会
Japan Children Support Association

Vol.10

2021年8月発行

特定非営利活動法人

日本こども支援協会



日本の社会的養護の現状を知ってください。(令和3年5月現在)

社会的に養護されている子どもの数	約45,000人
里親登録数	13,485世帯
ファミリーホーム数	417か所
里親家庭で暮らしている子どもの数	5,832人

ご挨拶



代表理事 岩朝 しのぶ

いつも活動を応援してくださりありがとうございます。

昨年は里親コミュニティサイトの制作・立ち上げの為にクラウドファンディングも達成し、さあ、いよいよ里親を支える仕組みと、里親をより身近に感じてもらうサイトが出来ると、満を持してのリリースだったのですが、2月より一気にコロナの影響を受け、企業様をはじめと

とご支援が途絶え、数ヶ月で閉鎖するしかないという状況まで陥ってしまいました。そこで、皆様も大変な中、申し訳ないと思いつつも活動半ばで諦めるわけにはいかないと、皆様にSOSを発信させていただきました。その後数か月に渡り、多くの方に支えていただきまして、苦境を乗り越えることが出来ました。本当にありがとうございました。そして、昨年の苦境から1年が経ちますが、その後も継続的に支えていただきまして本当に「感謝」という一言では収まらないほどの思いでございます。ご支援と共に皆様の気持ちを託されていると感じております。活動開始より11年目の今年は、里親支援、里親アドボカシーと共に協会の組織強化にも力を入れていく年と致します。組織を拡大していく事が目的ではないですが、コロナの影響もあり、貧困や虐待、教育格差は広がりニーズが高まっています。困窮している家庭で暮らす子ども達、暴力の中で暮らす子ども達、この子達の未来は今の私たちにかかっています。問題が広がっているので必然と活動は拡大していかなければならず、学びを深め、様々な事を精査しながらガバナンスチェック等を含めた“強化”をしてまいります。そして、1日も早く、1人でも多くの子ども達の未来を輝くものにしていきたいと思っております。

引き続き、皆様に託していただけるような協会として、【こどもファースト】を貫いてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

協会のVision

暴力や貧困ではなく、愛のバトンを次世代に。

協会のMission

すべての里親がつながり・支え合う 互助ネットワークをつくる。

みつける



つなげる



ささえる



里親を誰ひとり取り残さないための
互助のしくみを育ててまいります。

役員 2021年7月31日現在

代表理事

岩朝 しのぶ

理事

三代 徹正

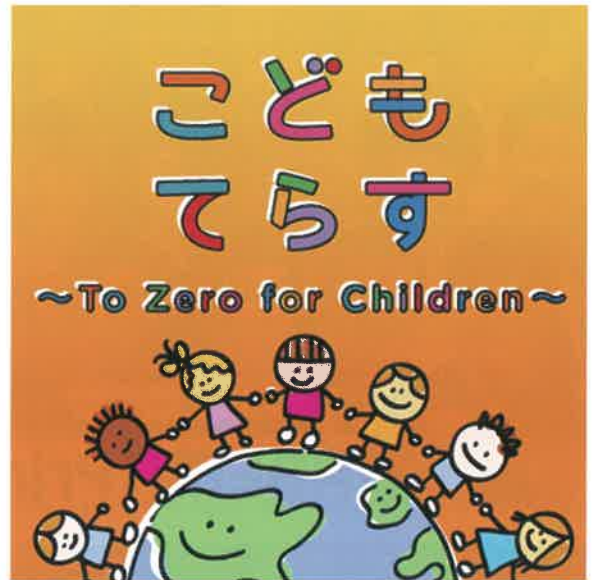
副代表理事

大西 敦子

監事

佐々木 利紀

FM大阪「こどもてらす ~To Zero for Children~」スタート



報道関係者各位
2021年3月26日

すべてのこどもたちを照らす光になりたい…虐待死ゼロを目指すプロジェクト
『こどもてらす To Zero for Children』
4月3日(土)20:30~翌発番繰放送スタート

専従型保育・専職支援・虐待防止活動に取り組む【特定】日本こども支援協会（所在地：大阪市、代表理事：岩朝しゆん）は、FM大阪（株式会社エフエム大阪）との共同プロジェクトとして、2021年4月より新たに「こどもてらす To Zero for Children」を立ち上げることになりました。日々報じられている「こどもの虐待」は、単に虐待する親御さんを非難するだけでは何の解決にもなりません。その背後にある貧困、社会制度、そして何より「問題を知らない」ことがその根本的原因であると考えます。このプロジェクトでは、まず「知る大人」を一人でも多く増やし、虐待で奪われるこどもの命をゼロにするために様々な活動を展開していきます。その第一歩として、岩朝しのぶと自身も1児のママである FM大阪DJ大塚由美さんの出演によるレギュラー番組をスタートします。番組では様々な理由で親と暮らせない子どもたちを取り巻く環境や、そんな子どもたちを救うための里親制度などを分かりやすくお伝えしていきます。その他にも、日々の子育てに関するお悩みなどにママ目線からお答えしていきます。このプロジェクトが、そして未来を照らす希望の光となるよう心をお届けします。

FM大阪 LAUGH & MUSIC! 851 × 日本こども支援協会
NIPPON CHILDREN SUPPORT ASSOCIATION

【番組詳細】
『こどもてらす To Zero for Children』
（提供：公益財団法人 SBI 子ども支援財団 ほか各社）
放送時間：毎週土曜日 20:30～21:00
パーソナリティ：大塚由美（FM大阪 DJ）
岩朝しのぶ（日本こども支援協会 代表理事）

お問合せ：特定非営利活動法人 日本こども支援協会 大阪府中津区 1-2-11 6-13 資生ビル 203
電話：06-6767-1130 E-mail: info@nicsa.jp 担当：岩朝（kuroki）

FM大阪（株式会社エフエム大阪）との共同プロジェクトとして、2021年4月より新たに「こどもてらす~To Zero for Children~」を立ち上げました。日々報じられている「こどもの虐待」は、単に虐待する親御さんを非難するだけでは何の解決にもなりません。その背後にある貧困、社会制度、そして何より「問題を知らない」ことがその根本的原因であると考えます。このプロジェクトでは、まず「知る大人」を一人でも多く増やし、虐待で奪われるこどもの命をゼロにするために様々な活動を展開していきます。その第一歩として、岩朝しのぶと自身も1児のママである FM大阪DJ大塚由美さんの出演によるレギュラー番組をスタートしました。

番組では様々な理由で親と暮らせない子どもたちを取り巻く環境や、そんな子どもたちを救うための里親制度などを分かりやすくお伝えしています。その他にも、日々の子育てに関するお悩みなどにママ目線からお答えしています。

このプロジェクトが、この番組が、みなさまにとって気軽に集えるテラスのような場所となりますように。

こどもたちの今、そして未来を照らす希望の光となるよう心をお届けします。

聞き逃し配信

「FM大阪『こどもてらす』」で検索
チャンネル登録をお願いします！



AuDee (オーディー)

※スマートフォンから無料アプリ
「AuDee (オーディー)」で検索



メディア掲載



AbemaTV 出演

NPO代表の立場から『里親制度』について、養育里親当事者として『血の繋がりを超えた家族の暮らし』についてお話をいたしました。

Twitter #アベプラ 家族のカチ、血のつながりだけが全てですか？



TOKYO FM 「坂本美雨のディア・フレンズ」出演



文化放送「SDGs Voice」出演

〈新聞／雑誌等 掲載〉



MOTHER AND CHILD WELLBEING AROUND THE WORLD

VOL.89|2021-4

世界の児童と母性

【特集】コロナ禍と社会的養護の明日
—変わる子ども社会、問われる養育現場—

資生堂福祉財団
「世界の児童と母性」
89号 寄稿



次の世代に渡すもの

元 ロート製薬株式会社 代表取締役専務 マーケティング本部長
現 株式会社アンズコーポレーション 取締役相談役

山田 安廣(やまだ やすひろ)さん



「子どもたちの幸せのために何をしたらいいか」を探していた

岩朝 共通の知人から「会社を勇退して、個人的に子どもたちの役に立ちたいという方がいるので会ってほしい」と言われてお会いしたのが初めてでしたね。

山田 「子どもたちの幸せのために残りの人生で何ができるだろう」と探していて、出会ったのが岩朝さんでした。子どもたちが健全でなければ次の世代の日本が繁栄するはずがありません。岩朝さんのYou Tubeを拝見して、子どもたちに対する目線のあたたかさを強く感じます。一言一言の言葉、一つ一つの仕草等に、子どもたちをなんとかしてやりたいというお気持ちがひしひしと伝わってきました。

岩朝 ありがとうございます。山田さんが「何をすることが子どもたちにとっての幸せなんですか?」と質問してくださって、子どもたちの現状やいくつかの課題をお話させていただきました。後日「一緒に実現していきましょう」とプロジェクトの提案書を持ってきてくださって感動しました。

山田 ロート製薬時代も同じようにしてきました。消費者の本当のニーズを見つけ出して提供することが企業の役割です。商品を通じて世の中のお役に立つということですね。岩朝さんのお話を聞いて、この部分は自分が担える得意分野かなと思いました。私はビジネスしかしてこなかったのですが、その経験がお役に立てたらこんなにうれしいことはありません。

岩朝 一緒に、というのがとても心強く、嬉しいお言葉です。

「世の中のお役に立つ」受け継がれていく考え方

岩朝 山田さんの「世の中のお役に立つ」という考えの源、ルーツはどこからなのでしょう?

山田 そうですね。祖父の代からでしょうか。祖父は「仕事で得た利益は社会に還元するもの」と盲学校を建設しました。父は、ノーベル賞のような、すぐに結果は出ないけれど長期的に社会の役に立つような研究に対して支援する財団を設立しました。世の中を単にビジネスの対象として見るのではなく、何かの形で役に立っていこうというのは祖父の代からの志の継承ですね。」

岩朝 志が受け継がれていったのですね。私たち里親家庭に来る子ども

たちは、今まで暴力や育児放棄などの環境で育ってきた子どもがほとんどです。里親家庭に来て初めて大切にされるという体験をします。里親から子どもたちに、あたたかさが受け継がれていきます。子どもは里親をモデルとして親になっていくんです。だからこそ、里親は次世代の虐待防止と貧困問題の解決に向けて一番有効だと感じています。

山田 あたたかさを経験してこなかった人にあたたかさを経験してもらうことはとても大切ですね。

「対策から予防へ」環境を変える

岩朝 だれも虐待を望んでいないのに虐待は増えています。里親家庭に来る子どもはすでに傷ついた子どもたちです。里親サロンでも「本当は里親のところにこないようにしなければならないよね。」と話しています。私たちのもってきた子どもはせめて次の世代に虐待をもちこさないように、虐待は予防できと思っています。

山田 いじめの問題もそうですね。生まれた時からいじめっ子なはずがない。「悪いいじめっ子からかわいそうないじめられっ子をどう保護していくか」というのがいじめ問題の改善策とされていますが、なんらかの環境の影響を受けていじめっ子になってしまうとすれば、環境を正す。社会として環境を是正していけばいじめっ子の数が減り、いじめられっ子の数も減ります。どうすればいじめっ子を減らすことができるかを考えていかないといけない。

岩朝 いじめも虐待も、予防が大切です。

山田 何にでもいえることですが、事後対応ではなく、事前対応。予防にエネルギーを注ぐ。医療費を削減するなら医療需要そのものを減らさないといけない。病気の予防と早期発見、早期対処、それでないと本当の医療削減にはならないですね。

岩朝 本当にそのとおりだと思います。道のりは長いですが…。

山田 既得権などの影響もありますね。ロート製薬は日本で初めての一般用妊娠検査薬を販売したのですが、その道のりも平坦ではありませんでした。今では一般的になった妊娠検査薬は、1980年代頃の日本は、一般用として認可されていない状況だったのです。妊娠が自宅で簡単に調べられない時代、妊娠に気づかないまま、体に負荷をかけてしまい、流産することも少なくありませんでした。「自分で妊娠診断ができれば女性の体に負担がからず、医療費削減にもつながる!」と、日本での販売に奔走しましたが、様々なところから反対がありました。あきらめず粘り強く交渉を続けた結果、1992年、日本で初めての一般用妊娠検査薬の販売を開始しました。最初にアメリカに行ってから市場に出るまで8年かかりました。

岩朝 8年も!心が折れそうな時もあったのではないのでしょうか。

山田 でもこれは「絶対に社会の役に立つこと」という確信がありましたからね。岩朝さんもきっと同じですね。

岩朝 そうですね。里親制度を広めること、里親さんの支援は、社会にとって、子どもたちの幸せにとって最善のことだと確信しています。

山田 里親さん、子どもと関わるみなさんのこと、心から尊敬しています。これからも「子どもたちの幸せのために」共に取り組んでいきましょう。

岩朝 ありがとうございます。心強いです。里親オンラインサロンで里親のみなさんにも伝えます。



里親啓発活動報告

2016年10月4日『里親の日』にはじまった『OneLove 全国一斉里親制度啓発キャンペーン』毎年10月4日の『里親の日』に、全国で45,000枚のハート型のチラシを配布して普及に努めてきました。2020年はコロナウィルスの影響で街頭配布が制限されましたが、Twitterで「45,000リツイートキャンペーン」を実施しました。

里親登録数

15000世帯

12500世帯

10000世帯

7500世帯

5000世帯

2500世帯

「里親の日」OneLove活動実績

9,949世帯

10,679世帯

11,405世帯

2016年 10月4日「里親の日」 活動実績

チラシ枚数 46,000 枚
参加団体 67
自治体数 27
全国 94ヶ所にて配布。

スポンサー企業様/助成金

- ・MCF モバイル・コミュニケーションファンド (DoCoMo)
- ・ドコモ市民活動団体助成事業
- ・大阪ターミナルビル株式会社

2017年 10月4日「里親の日」 活動実績

チラシ枚数 46,000 枚
参加団体 66
自治体数 47
全国 113ヶ所にて配布。

スポンサー企業様/助成金

- ・クラウドファンディング (A-port)
- ・MCF モバイル・コミュニケーションファンド (DoCoMo)
- ・ドコモ市民活動団体助成事業
- ・大阪ターミナルビル株式会社

10月4日

チラシ枚数
参加団体
自治体数
全国 94ヶ所にて配布。

スポンサー企業様/助成金

- ・特定非営利活動法人 SK Dream
- ・一般財団法人 大阪商工
- ・公益財団法人 大阪ターミナルビル

メディア協力

2016年(12月時点)

2017年(7月時点)

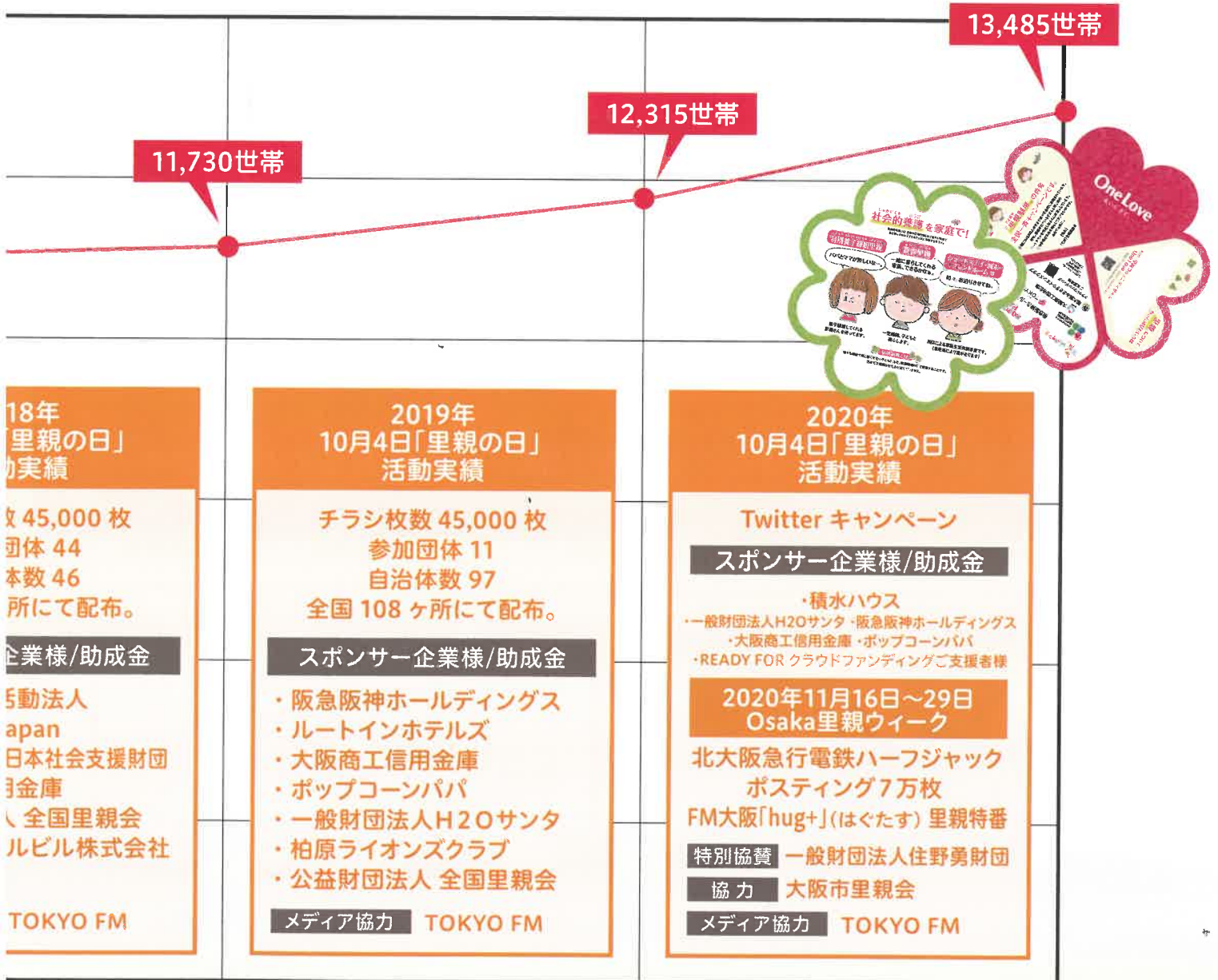
2018年(12月時点)



家庭養育推進に向けて (2016年の改正児童福祉法について)

「虐待を受けた子どもや、何らかの事情により実の親が育てられない子どもを含め、全ての子どもの育ちを保障する観点から、平成28年児童福祉法改正では、子どもが権利の主体であることを明確にし、家庭への養育支援から代替養育までの社会的養育の充実とともに、家庭養育優先の理念を規定し、実親による養育が困難であれば、特別養子縁組による永続的解決(パーマネンシー保障)や里親による養育を推進することを明確にした。」

出典:厚労省HP「新しい社会的養育ビジョン」より



2019年(4月時点)

2020年(4月時点)

2021年(4月時点)



里親支援活動報告

ONE LOVEオンライン里親会 登録数

1,096人(2021年5月末)

クラウドファンディング、みなさまからのご支援によって、里親同士がオンラインでつながり、里親ならではの悩みやつらさ、喜びを共有できる場所『ONE LOVEオンライン里親会』をつくることができました。改めて感謝申し上げます。

微増する里親たちが「養育困難」に悩んでいます。NHKが全国の里親を対象に独自にアンケート調査を行ったところ、80%以上の里親が子どもを養育するうえで困難を感じたと回答しました。国は今後、里親への委託率を大幅に拡大する方針ですが、同時に里親への支援の拡大も必要です。コロナ禍により里親同士の交流ができない今、孤立しがちな里親の子育てを支えています。里親を支える事が子どもの未来につながるのです。



わたしたちのミッションは

「すべての里親がつながり・支え合う互助ネットワークをつくる」
里親を誰ひとり取り残さないための互助のしくみを育ててまいります。



ONE-LOVEパンフレット



ZOOM手引書



里親専用登録ページ

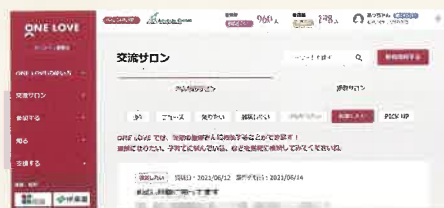


〈掲示板の活用〉



交流サロン

里親会員、応援メンバー、里親に興味がある方、みんなが交流できるサロンです。実際の里親さんに相談することもできます。里親になりたい、子育てに悩んでいる、など気軽に交流していただけます。



里親サロン

里親会員さんだけが交流できるサロンです。生活、教育、里父、里母、緊急のカテゴリに分けて相談しあえるサロンです。実親さんのこと、措置延長についてなど里親ならではの悩みを共有しています。

ONE LOVEオンライン里親会が提供する3つのこと

みつける



情報を届ける

◎ 里親コラム

措置解除、試し行動、保証人問題など、里親が経験する悩みごとへの対応策や先輩里親のケースを紹介しています。

◎ 里親支援機関のリレーコラム

各地域で活躍している里親支援に関わるみなさまの現場の声をお届けしています。

里親関連イベントの情報発信

つなげる



交流サロン・掲示板

◎ 里親サロン（毎週土曜日）

◎ 特別イベント開催

- ・2/21(日)
全国養子縁組団体協議会 × ONE LOVEオンライン里親会
「里親家庭で育った子どものお話を聴こう」
- ・2/20(土)
里親・(国会・地方)議員の意見交流会
- ・1/24(日)全国養子縁組団体協議会 × ONE LOVEオンライン里親会
「養子の方のお話を聴こう」

掲示板で交流

ささえる



勉強会

◎ 特別企画

◎ 特別イベント開催

- ・5/3(月・祝)
オンライン里親Q&A
- ・11/28(土)
「里親家庭で生活するあなたへー里子と実子のためのQ&A」
山本真知子先生
- ・9/2(水)
杉江流「SS式イライラしない子育て講座」

各地域の勉強会情報を発信

オンライン里親サロン参加人数

累計815人

オンライン里親サロン開催回数

55回(2021年5月末)



《 サロンに参加している里親さんの声 》

毎週のオンライン里親サロンは貴重な時間になっています。ここで、学ぶことができ養育に非常に役に立っています。今本当に楽になりました。

他の里親さんの言った言葉の数々で、私は随分心が軽くなりました。そして岩朝さんが、里親さん達を守ってくださる温かい気持ちと行動力を持って事に安心感や希望を感じています。

ONE LOVE
オンライン
里親会
公式LINE



お友達追加を
お願いいたし
ます!



<https://lin.ee/3Pq1Hhj>

「寄付里親」に、なる。

ご寄付の際のコメントに

「今は里親になることは出来ないけれど、子どもたちの為に何かしたかった」という言葉を多くいただいていた。

私たちの活動を毎月、経済的に支えてくださる方を【寄付里親】と呼びすることにしました。

寄付里親として里親の子育てを支援することは子どもたちの未来を守ること、日本の未来をつくることにつながります。



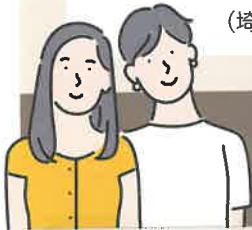
ひととおりサイトに目を通したうえで運営理念に賛同し、少額ですが寄付させていただくことにしました。わたしは同性愛者で子供がいません。未来ある子供たちのためにもお役立てください。

(埼玉県・40代)

2人の子供を育てるシングルマザーです。私は両親を亡くしており、もし自分が病気になったり死んでしまったりしたら、子供たちはどうなるのだろうかとよく不安に思います。もし私になにかあっても、子供たちがすくすく育ちますように。親がいなくても楽しい毎日を過ごせすようにと願いをこめて少額ですが寄付させていただきます。(東京都・40代)

自分は高齢なため、里親は難しいですが、子供たちの未来のため、幸せのため、ひとりでも多くの子供たちの笑顔が増えることを願い、微力ながら寄付させていただきます。里親の方、支援者、関係される皆様よろしくお祈りします！

(大阪府・70代)



《わたしたちが寄付里親になった理由》

たくさんの方が想いに共感くださり、寄付里親として活動を始めてくださいました！



私自身、虐待を受け育ちました。助けてくれたのは周囲の大人でした。大人になった今、今度は私の番だと、子どもたち子どもたちの命を心を未来を守りたいと思っています。

(奈良県・30代)

3人の子供がいます。『自分の子どもだけが幸せな社会はない』この言葉を目にした時、ギュッと胸が締め付けられとても心に響きました。微力ながらも支援させていただきます。

(福岡県・40代)



子どもは我々の宝だと思っています。でも、日本の法律だと子どもは生物的親の所有物になっているのが、非常に残念です。社会が子どもを育てる。そんな世界を作りたいと思っています。微力ですが、サポートさせていただきます。

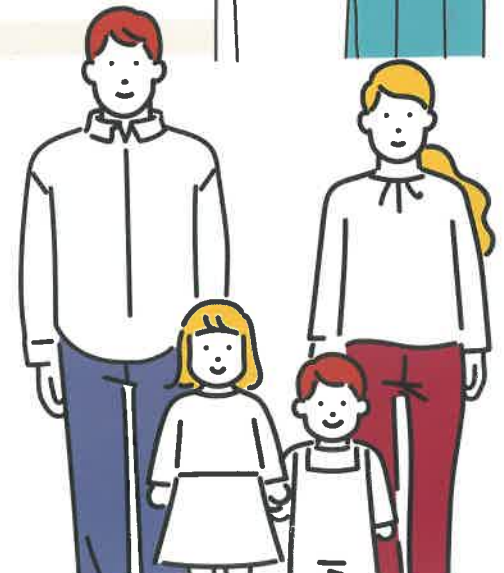
(静岡県・40代)



愛のバトンを次世代へ
寄付里親の登録はコチラから



寄付里親



日本子ども支援協会は寄付金控除対象団体には該当いたしません。何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

令和2年度 活動計算書

令和2年5月1日から令和3年4月30日まで (単位:円)

経常収益

金額

1. 受取会費	
・法人賛助会員	2,632,000
2. 受取寄付金	
・受取寄付金	50,299,998
3. 受取助成金等	
・受取助成金等	5,704,400
4. 事業収益	
・業務委託料	1,826,019
5. その他収益	
・受取利息	207
・雑収入	5,000
その他収益合計	(計)5,207
経常収益計	(計)60,467,624

[受取寄付] 大変ありがたい事に昨年より167%増でした。ありがとうございます！
その他、住野勇財団様から11月のOSAKA里親WEEK資金をご寄付いただきました。
[業務委託] 豊島区より里親啓発事業を受託しています。

経常費用

金額

1. 事業費	
1) その他経費	
・外注費	1,643,400
・荷造運賃	64,574
・広告宣伝費	10,890,268
・交際費	266,871
・会議費	269,390
・旅費交通費	1,541,068
・通信費	50,821
・消耗品費	141,477
・図書費	20,300
・諸会費	217,500
・支払手数料	3,006,936
・車両費	352,411
・租税公課	32,900
・寄付金	953,420
・減価償却費	1,634,880
・研修費	5,300
・雑費	27,681
・システム利用料	27,865
・里親会支援給付金	1,474,670
その他経費計	(計)22,621,732
事業費計	(計)22,621,732
2. 管理費	
1) その他経費	
・外注費	891,000
・荷造運賃	18,480
・広告宣伝費	233,048
・会議費	103,232
・旅費交通費	79,862
・通信費	490,398
・消耗品費	40,847
・水道光熱費	37,468
・図書費	177
・諸会費	8,200
・支払手数料	1,381,054
・車両費	70,771
・地代家賃	601,920
・租税公課	2,280
・支払報酬料	384,000
・寄付金	12,000
・減価償却費	64,181
・雑費	26,860
・システム利用料	669,900
その他経費計	5,115,678
管理費計	(計)5,115,678
経常費用計	(計)27,737,410
当期経常増減額	32,730,214

[事業費] 活動に関わる費用
[広告宣伝費] 全国一斉里親制度啓発キャンペーン、OSAKA里親WEEK、Zoom手引書作成、豊島区啓発事業、ONELOVEオンライン里親会、等の費用
[交際費] 香典、手土産、お歳暮、お中元等の費用
[旅費交通費] 主に東京への出張
[支払手数料] ONELOVE等の運営・管理に関わるコンサルや検索広告運用手数料
[寄付金] 関連団体等、他団体への寄付(クラウドファンディング含む)
[減価償却費] ONELOVEオンライン里親会製作費の今年度分償却費
[里親会支援給付金] 各地里親会へのZoom年間利用料の助成金

[管理費] 協会の運営に関わる費用
[外注費] 急激に増えた事務等の業務を外部委託により対応
[広告宣伝費] 名刺、封筒、会報等の製作費
[通信費] 会報、お礼状の発送、事務所電話、携帯料金等
[支払手数料] 商標登録、広告運用等の手数料
[支払報酬] 税理士、行政書士の費用
[システム利用料] コングラント、Sansan等

次年度に向けて

昨年よりも圧倒的に事務作業量が増え、それに対応するために外部委託で対応しましたが次年度より運営強化の必要を感じ、理事会にて議論を重ねてまいりました。その結果、事務を始め総合的な運営の見直しを計りガバナンス強化を行います。大きな変更は以下の点です。

- ・担当税理士法人の変更 ・顧問弁護士の設置 ・顧問労務士法人の設置
- ・スタッフの雇用 ・雇用に関わる労務規約などの見直し、改訂
- ・スタッフ雇用に伴い常勤役員のボランティア勤務廃止
- ・役員報酬の決定、社会保険の加入
- ・外部組織によるガバナンスチェックの強化

子どもの貧困、児童虐待の増加、教育格差、里親制度の普及、里親への養育支援等、様々な課題を確実に解決していく為には何が必要か?という議論を重ねた結果、組織の「拡大」よりも先に組織の「強化」が必要という結論に伴いまして、前年度は外注や業務委託により行っていた業務を内部スタッフに任せ当協会しか出来ない事に特化し進めていく事と他団体との連携により解決していける事等を見極めながら進めてまいります。「組織強化」により今まで無報酬で勤務してきた代表理事も社会保険の加入の必要性を外部によりご助言いただきまして、次年度より役員報酬として支払っていく事を決定しました。従業員としての雇用になりますと残業代、休日出勤などにより年間1千万円近い報酬になってしまいますので役員報酬という選択にしました。上記改善事項により、より一層の健全な運営へと「強化」してまいります。

経常外収益

金額

・過年度損益修正益	5,000
経常外収益合計	(計)5,000

経常外費用

金額

経常外費用合計	0
税引前当期正味財産増減額	32,735,214
法人税、住民税、事業税	76,400
当期正味財産増減額	32,658,814
前期繰越正味財産額	11,241,941
次期繰越正味財産額	43,900,755

ご支援くださっている企業さま

Special Thanks

衣装提供
REGINA ROMANTICO



医療法人 佑世会
皮膚科生駒熊本クリニック

株式会社コチコンサルティング

株式会社 プロロジス

フェリング・ファーマ 株式会社

一般社団法人レオ財団

株式会社ベルックス

医療法人社団 智政会 クロイワ歯科

junko imagawa

〈パートナー企業〉

伊藤園 株式会社
一般社団法人 日本姿勢予防医学協会

株式会社 マザープラス
ゴールデンラビットビール

株式会社 Dreams
株式会社 整理収納教育士

〈法人会員／ご支援企業／ご協力企業〉

株式会社 イーストブロー、
BAR Bacchus
hair place VIVE
MCKSプランニックヒーリング・ジャパン
Memoria Select
NPOヘルプデスク
NPO法人 日本結婚教育協会
NPO法人 子どもデザイン教室
Riz brun Bakery&CAFÉ
SOWAKA 合同会社
アルファサーティスリー 株式会社
一般財団法人 H₂Oサンタ
エーピーエム 株式会社
オルグロー 株式会社
かながわ湘南ロータリークラブ
株式会社 ファーゴ
カムオンジャパン
合同会社 PCラーニング
合同会社 ヴァレイ
サニー住研 有限会社
ジー・エイチ・ホスピタリティ
フードサービス中部 株式会社
シャッフル 株式会社
ゼロアート
ダイナメディックジャパン 株式会社
多賀大社前 古野家
多田産業 株式会社

日蓮宗 香雲寺
ワインと薪料理の店piano
一般財団法人チャイルドライフポートとくしま
一般社団法人 TSUMUGI JAPAN
一般社団法人 まこ・太田会
一般社団法人 新しい贈与論
一般社団法人 日本マインドワーク協会
株式会社 AGT&T
株式会社 cielo azul
株式会社 MEDICIO
株式会社 MINAMI
株式会社 MOONTRADING
株式会社 SINMEI
株式会社 アド・バリュー
株式会社 いぬまる
株式会社 インデペンデント
株式会社 オリト
株式会社 グランエスペランサ
株式会社 ケーアールエム
株式会社 サンテックビオズ
株式会社 ジェイ・スタイル
株式会社 タスカ
株式会社 つばさ資産パートナーズ
株式会社 トスコ
株式会社 阪神阪急百貨店
株式会社 ハンドインハンド
株式会社 東大阪新聞社

株式会社 ピュアモノローグ
株式会社 ライズ
株式会社 一二三工業所
株式会社 山手
株式会社 千早銘木
株式会社 大淵住設
株式会社 友口
株式会社 sorairo
合同会社 TEAM GLOBE
合同会社 天青
三木町総合法律事務所
社会保険労務士法人ソフィア横浜人事サポート
積水ハウス株式会社
カスタマーズセンターCSマイスター
前田建設工業 株式会社
大和ハウス工業 株式会社
中迫法律事務所
勅命山 日応寺
本駒込歯科室
有限会社 Net.MakersOnline
有限会社 エフテックス・インターナショナル
有限会社 ハーベストムーン
有限会社 ゆたか
有限会社 日英ジャパン
有限会社 樋口製作所
和聖 株式会社



発行

特定非営利活動法人 **日本子ども支援協会** <https://npojcsa.com>

[本部]

〒542-0064 大阪市中央区上汐2丁目6-13 喜多ビル205号

【E-mail】toiawase@npojcsa.com 【Tel】06-6767-1130 【Fax】06-6767-1131

[東京事務所]

〒542-0064 大阪市中央区上汐2丁目6-13 喜多ビル205号

[会報デザイン] 福岡 ひとみ

